

公益社団法人 愛知県看護協会 看護研究助成研究報告書執筆方法

【執筆方法】

- 1 原稿は、A4用紙 40字、40行、上下余白30mm、左右余白25mm
 - * 8枚程度にまとめる。(資料を含む)
 - * ローマ数字の項目から次の項目へ移るときは1行空ける。
 - * 表紙・外枠・ページ付けは不要である。

- 2 字体はすべて明朝体とする。(ただし資料はそれに限らない)

- 3 テーマ記載について
 - 1) 公益社団法人愛知県看護協会看護研究助成研究報告書 を文頭に入れる。(12ポイント)
 - 2) 表題はセンター寄せとし、長い場合は適当なところで折り返す。(16ポイント)
 - 3) 氏名は研究者と共同研究者を区別するため、研究者氏名の前に○印をつける。研究者・共同研究者の所属を記入する。(10.5ポイント)

- 4 本文について
 - 1) 文献まですべて10.5ポイントとする。
 - 2) 項目立ては原則として以下の通りとする。
Ⅰ. はじめに Ⅱ. 研究目的 Ⅲ. 研究方法 Ⅳ. 結果 Ⅴ. 考察 Ⅵ. 結論
謝辞 付記 文献
 - * 謝辞・付記・文献は項目数字を付与しない。
 - 3) 項目立てに使う数字について
大項目から順に Ⅰ → 1 → 1) → (1) → i とする。
 - * 大項目(ローマ数字)は次の項目へ行くときに1行空ける。小項目は空けない。
 - 4) Ⅱ. 研究方法に、研究デザイン・研究対象者・研究期間・方法・倫理的配慮・用語の定義の内容を記載する。
 - * 研究倫理審査の結果、倫理審査番号が付与されている場合は倫理的配慮の中で記載する。
 - * 用語の定義は、必要に応じて記載する。
 - * その他研究方法で記載したほうが良いと判断されたものがある場合は追加してよい。
 - 5) 結果・考察・結論(まとめ)についての記載方法は研究者に任せる。
 - 6) 謝辞: 研究協力者や対象者・指導者への謝辞などの記載の後、愛知県看護協会の研究助成を受けたことを記載する。
 - 7) 付記: この研究を発表する学会が決定していれば記載する。
 - 8) 文献について
 - (1) 文献は引用順に番号をつけ、本文引用箇所の右肩に ①、②などで示し、本文原稿の最後に一括して引用番号順に記載する。
 - (2) 雑誌・単行本・訳本などは、「日本看護学会論文集投稿規程 文献の記載方法」に準じる。
 - (3) インターネットからの文献は URL と最終アクセス日を記載する。

5. 図表について
図・表・写真は、図1、表1、写真1と番号をつけ、本文内に挿入または本文の後に一括する。ただし、白黒印刷で判別できる表記をする。
 - * 報告論文集は、提出された状態で製本されます。

6. 提出について
原稿は原本1部とコピー1部を提出する。また、報告論文集作成のため、最終原稿は電子媒体でも送付する。

公益社団法人愛知県看護協会看護研究助成研究報告書

12ポイント
センター寄せ

〇〇〇〇に関する研究

16ポイント
センター寄せ

* (1行空ける)

○愛知花子 (高辻病院)
東海太郎 (高辻病院)

* (1行空ける)

I. はじめに

* (文末から次の項目へ1行空ける)

II. 研究目的

* (文末から次の項目へ1行空ける)

III. 研究方法

*小項目は必要に応じて記載内容を追加あるいは削減してください。記載順も必要に応じて変更可能です。

* (文末から次の項目へ1行空ける)

IV. 結果

* (文末から次の項目へ1行空ける)

V. 考察

* (文末から次の項目へ1行空ける)

VI. 結論 (まとめ)

* (文末から次の項目へ1行空ける)

謝辞

* (文末から次の項目へ1行空ける)

付記

* (文末から次の項目へ1行空ける)

文献

* 不明な点は愛知県看護協会看護研究助成申請担当まで、問い合わせして下さい